

プロトコール名 有棘細胞癌 CDDP+5-FU療法

適応 有棘細胞癌

投与期間 4週を1コースとして、最大6コースまで行う

投与計画

薬剤名	基準量
ランダ	80 mg/m ²
5-FU	800 mg/m ²

薬剤名	投与量	Day	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28
ランダ	80mg/m ²		↓																											
5-FU	800mg/m ²		↓	↓	↓	↓																								

- ①ソルデム3A 500ml × 2 (4hr)
- ②グラニセトロン1B+オルガドロン4A(30min)
- ③生食500ml+ランダ 80mg/m² (2hr)
- ④ソルラクト 500ml × 3 (6hr)
- ⑤生食1000ml+5-FU 800mg/m² (24hr) × 5日間持続点滴

ソルデム3A 500ml × 2	グラニセトロン オルガドロン	ランダ 生食500ml	ソルラクト 500ml × 3	5-FU 生食
4時間	30分	2時間	6時間	5日間

ランダは500mL以上の生食で希釈すること

●休薬・減量基準

・次表の基準を参考に、減量・休薬をおこなうこと

総ビリルビン 5. 0mg/dL以下で実施可能

・腎機能に応じて、ランダの減量をおこなうこと

Ccr(mL/min)	60以上	46～60	31～45	30以下
投与量	減量なし	25%減量	50%減量	投与中止